

熊本県立モンタナ大学高校生派遣事業（担当課：義務教育課英語・日本語教育推進室）

県内の高校生18人が夏季休業中に州立モンタナ大学で研修を行いました。この事業は熊本県とモンタナ州との姉妹提携30周年を機に、平成25年度（2013年度）から始まり、今年で11年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により海外への渡航が制限されていましたが、今年度、4年ぶりに派遣ができました。高校生はミニ観光大使として、くまモンファンを増やしてきました。

研修内容 Sustainable Development Goals(SDGs) & Public Speaking

研修期間 令和5年7月25日～令和5年8月9日

SDGs

「私が取り組む持続可能な開発目標(SDGs)」:モンタナ州で実施しているSDGsについて学び、熊本県で実施可能なSDGsについて提案する。

くまモンキャンペーン

熊本県ミニ観光大使として、モンタナ州でくまモンファンを増やす。



いざ出発！くまモン激励！



ミズーラ空港到着！



州立モンタナ大学

州会議事堂



修了書授与式



くまモン紹介中！

助成対象者の声

- ・この事業に参加して、将来留学したいと思うようになりました。（90%以上の参加者が回答）
- ・バスが電気で走り、運賃が無料だったことに驚きました。消費税も無料で驚きました。
- ・SDGsについて、5分間の英語のプレゼンの準備が大変でしたが、力が付きました。
- ・モンタナの人々に声をかけて、くまモンを紹介し、一緒に写真を撮る際に、言葉の壁を痛感しました。話を聞き取れなくて悔しい思いをしました。
- ・なんとか会話を成立させようとする諦めない心を持つことが大切だと思いました。
- ・いい仲間と出会えました。山の上で夕日を見ながら夢を語ったことが忘れられません。

動画はこちら

★くまモンの旅
(3分)

★高校生思い出
(3分)

